

代表者
渡辺一照

陳情報告書

令和 5 年 1 月 27 日

会派代表者 殿

会派名 同志会

氏名 渡辺一照
神田 隆彦
林田 浩秋
谷 恵介
梶山 政孝

次のとおり陳情しましたので報告します。

1. 期日

令和 5 年 1 月 22 日 (日) ~ 1 月 24 日 (火)

2. 出張先

東京都特別区

3. 要望

令和 4 年度特別交付税要望 国會議員 (衆・参), 財務省, 総務省

4. 参加議員

渡辺一照, 神田隆彦, 谷恵介, 林田浩秋, 梶山政孝

■寺田衆議院議員への要望、令和4年度特別交付税要望

【要望期間】

令和5年1月23日（月）10：00～11：00 寺田衆議院議員へ要望
12：45～17：30 特別交付税要望

【要望目的】

日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の高炉休止に伴う経済への影響や、平成30年7月豪雨災害の災害復旧事業の実施、本格的な復興への取り組み、さらには、呉駅周辺地域総合開発と本市にとって厳しい財政運営を強いられており、財源不足に見合う額として算定し交付される特別交付税は健全な自治体運営を行う上で必要不可欠な財源である。

そのため、最低限23億円の特別交付税をお願いすべく、地元選出国会議員をはじめ、財務省、総務省等関係機関に対し要望を行う。

【要望先】

衆議院議員 寺田 稔、空本誠喜、日下正喜、石橋林太郎
平林晃、畦元将吾、齊藤鉄夫

参議院議員 越智俊之、宮沢洋一、森本真治、三上えり、宮口治子

総務省 松本剛明総務大臣、新田一郎財政課長

財務省 新川浩嗣主計局長、小澤研也主計官

【要望内容】

本年、日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区が閉鎖を迎える。そのため、呉市の産業、雇用対策への取り組みが喫緊の課題であり、日鉄の所有であるその跡地について日鉄とどのような協議ができるのかも含め、呉市だけではなく県や国全体で積極的に取り組んでいく必要があることを寺田衆議院議員へ強く訴えた。

呉市は、海軍工廠の跡地に鉄鋼関係、造船関係の企業が進出しているが、日本製鉄株式会社瀬戸内製鉄所呉地区の閉鎖に伴う地域経済への影響をはじめ、呉市独自の支援策だけではなく、国や県と一体となり事業を行っている。また、豪雨災害により甚大な被害を生じたが、復旧復興に力を入れて取り組み、安全で安心して暮らせるまちづくり進めている。また、今後さらなる事業として呉駅周辺地域総合開発により次世代型総合交通拠点への取り組みを現在行っている。地方交付税で措置されない特殊事情による事業経費は約123億9,700万円であることから、令和4年度の特別交付税は23億円を確保していただくよう、地元選出国会議員をはじめ総務省、財務省にて強く要望した。